

提言事項	論点	検討委員会での協議題・検討事項等 ※囲み数字は協議予定の会議回を表す	考慮すべき要素等／国手引から
① 十日町市教育大綱及び学校教育の重点の実現を踏まえた学校教育のあり方について	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の十日町市の中学校教育で目指すべき方向性と得ようとする教育効果はどのようなものか ●十日町市教育大綱を実現するための教育カリキュラムはどのようなものか 	<ul style="list-style-type: none"> ②十日町市の教育大綱、学校教育の重点の内容、取組状況、課題等 ④義務教育課程の取組内容、意義等 ④学習指導要領の役割、内容、運用状況等 ⑥コミュニティスクールの取組状況、課題、今後の方針 ⑥小中一貫教育の取組状況、小中一貫校の意義、まつのやま学園の取組 ⑧学力向上に係る取組について(NRTの状況) ⑧部活動の取組状況、展望 ⑧圏域の高校再編について、高校との連携状況について ⑨今後のコミュニティスクールのあり方 	<ul style="list-style-type: none"> □学校の果たす役割(社会的自立の基礎、国家社会の形成者としての基本的資質の養育) □コミュニティ・スクールのあり方の検討(地域と共にある学校づくり) □学校が関わる地域が広がることをメリットとする取組の工夫 □(小規模校)の標準規模校と比べた場合の具体的制約 □現状と統合後を比べた場合の教育活動の可能性 □特色ある学校カリキュラムの導入(小中一貫教育、キャリア教育、食育、道徳教育、ICT活用など) □地域の高校等の連携 □大学との連携
② 学校教育に必要な環境整備(教職員体制、施設・設備の整備等)について	<ul style="list-style-type: none"> ●①の実現のために必要な環境整備の方向性はどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ②教職員の体制・配当の基準(義務標準法、県基準等) ④学校規模のメリット・デメリットの確認／県内の中学校設置状況 ⑤GIGAスクールの整備状況・取組状況 ⑤学校の施設設備の整備状況 ⑥いじめ不登校等の状況、対策、今後の方針 	<ul style="list-style-type: none"> □学級数が少ないことによる学校運営上の課題 □教職員数が少なくなることによる学校運営上の課題 □適切な一学級の児童生徒数及び学校全体の児童生徒数 □施設整備についての中長期的な方針(公共施設等総合管理計画等) □児童生徒の環境変化への対応
③ 中学校の適正な配置について	<ul style="list-style-type: none"> ●①②の達成のために必要な学区再編のあり方・方向性はどのようなものか 	<ul style="list-style-type: none"> (①②④の内容と共通) 	<ul style="list-style-type: none"> □小規模校の活動と適正規模校の活動を比較のための教育委員会の担当者や学校関係者が地域住民と共に行う学校訪問
④ 再編に伴う留意事項及び対策(通学手段、地域への配慮等)について	<ul style="list-style-type: none"> ●①～③の実現のために必要な留意事項はどのようなものか 	<ul style="list-style-type: none"> ②スクールバスの運行状況 ⑤学校に係る災害ハザードマップの状況、防災の取組状況 ⑤学校運営に係る財政状況(借地等の状況) ⑨学校と地域の関わりの現状、今後のあり方(総合計画の関係部分確認) ⑨閉校後の地域振興のあり方 	<ul style="list-style-type: none"> □適切な通学距離 □適切な通学時間 □可能な限り短縮化したスクールバスの経路 □地域と学校の教育上の課題とまちづくり等の将来ビジョンの共有 □地域での学校活用のあり方(学校施設の複合化) □通学路の安全確保
①～④共通		<ul style="list-style-type: none"> ③学校視察(市内) ⑦学校視察(市外) 	

検討に当たっての留意事項
 (ア) 教育大綱等の十日町市の教育ビジョンの実現を図ることを基本とする。
 (イ) 十日町市全体の今後の教育活動や学習環境の変化を考慮する。